

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

アンケート実施期間: 2024年12月

結果公表日: 2025年3月27日

回答率

事業所職員: 6名回答、回答率 100%

保護者様: 17名回答、回答率68 %

職員の意見

○環境・体制整備

- ・指導員の人数は、法令上は満たしているが、利用児の状況や送迎時などで従業員数が少ないと感じることがある。その場合は、教室内の指導員の配置位置等を検討し、死角をつくらないように工夫している。
- ・教室外にもスペースがあり、クールダウンや相談事を受ける時に活用を行っている。
- ・専門支援の実施場所を他の空間で行うことが出来るので集中して行える。

○業務改善

- ・教室の支援対応にあたる時間が多くなっているため、各職員の業務分担を適切に行い、一人一人の業務負担を減らせるようにする。

○適切な支援の提供

- ・スタッフ間でPDCAサイクルを行い、全員が共通認識を持って支援を行っている。業務が立て込んでいるスタッフがいる場合は、互いにフォローをしながら支援に入っている。

○関係機関や保護者との連携

- ・役職に関わらず、全員が一支援者として情報の共有や保護者との連携を密に行っている。
- ・学校の教員や相談員の訪問もあり、実際の支援を見学できる態勢が出来ている。

○保護者への説明責任等

- ・保護者会の開催は行えていないが、支援や加算についての説明はしっかりと行うことが出来ている。
- ・送迎等で対応が難しい場合は話し合い、教室からの意見説明として改めて伝えている。

○非常時等の対応

- ・月一回、避難手順・避難経路等を確認する避難訓練を行っている。
- ・災害時の対応について保護者様とより密な情報共有が必要になってくると考えられる。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

・人員体制として、男性指導員が少ない点をご指摘受けた。中高校生なので同性介助が望ましい意見であると考えられる。

○適切な支援の提供

・支援計画の作成や活動プログラムについては、全ての方から、個別支援計画に沿った集団、個別療育を行うことを工夫されていることに対してに高い評価をいただいた。

・個別療育についてもマンネリ化せず個々の状況を把握しながら進めることが出来ている。

○保護者への説明等

・保護者やこどもの課題や状況もよく理解を行い、情報共有もできた上で必要な情報を保護者に説明を行っているところに高い評価をいただいた。

○非常時等の対応

・非常時等の対応については、9割の方から様々な非常時に対する対応を集団療育を通して実施されているという評価をいただいた。

○満足度

・スマートキッズ内の他教室との交流があるのでありがたいという意見を頂くことが出来た。

・長く勤務されている非常勤指導員がいるので安心してこどもが行くことができるご意見もいただいた。また、一番好きな場所であるので毎日楽しみであるとの気も聞くことが出来た。

昨年度の振り返り

○今年度の取り組んだ具体策

・面談などで保護者様が教室へ来訪されることも増え、教室の様子を紹介などを行うことができた。しかし、保護者様同士の交流の場としての保護者会開催を実施することはできていない。

・開かれた教室として、関係機関の訪問を受け入れることができた。

・課外活動にて近くの施設を利用することで地域の方とも交流を行うことができた。

・WEB交流のみではなく、他教室と課外活動にて交流を行えた。

・定期的に研修を行うことで指導員の意識向上に繋がった。

○改善できた点・まだ残る課題

・保護者様との交流、またその企画・運営をする必要がある。

・ブログの更新を行い、外部への情報発信を目標にしていたができていないので取り組みたい。

・今後も定期的に研修を行っていききたい。

アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・ミーティングにて職員同士が互いの意見を尊重しながら、生徒一人一人の特性や支援方法を話し合うことで、より良い支援、安全で安心した居場所作りを行うことができています。
- ・支援の様子や生徒の状況について、送迎時の引き継ぎや面談等を通して、保護者様と共有し、共通理解を持つことができています。
- ・他教室との交流を行うことが出来ています。

○改善点

- ・保護者会や参加型療育の開催。
- ・緊急時のマニュアル等の周知・説明。
- ・職員研修の定期的な研修、会議の実施と支援のPDCAを継続を行っていく。

中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・ブログの更新や家庭連携等を通して、保護者様への情報発信・共有を継続実施していく。
- ・保護者会や保護者参加療育を実施する等、保護者様との定期的に交流を図る。
- ・緊急時対応マニュアル等の周知・説明を徹底する。
- ・専門的な研修を実施し、職員の資質向上を図る。

○1年間で取り組む具体策

- ・定期的にブログ作成や家庭連携等を通して、保護者様への情報発信、情報共有を行う。
- ・保護者会開催のスケジュールを立て、実施に向けた行動に移す。
- ・面談やニュースレター、保護者会等を通して、新しい利用者負担額や緊急時対応マニュアル等について周知する。
- ・2か月に1回は職員研修を実施し、職員の資質向上を図る。